

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称	平成 24 年度 政策経営会議（第 12 回）	
事務局(担当課)	政策経営部企画課	
開催日時	平成 24 年 10 月 10 日（水） 午後 3 時 45 分～4 時 05 分	
開催場所	区長応接室	
議題	<p>1. 日本認知症グループホーム協会との協定の締結について</p> <p>2. （非公開）</p>	
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第 7 条各号に掲げる非公開情報に該当する事項について審議等を行うため。
	会議録	案件 1) 公開 案件 2) 非公開 非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第 7 条 6 項の公にすることにより、事業の適正な遂行に支障を及ぼすと認められるため。
出席者	委員	区長・副区長・政策経営部長・総務部長・施設管理部長・ 企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長
	説明者	保健福祉部長、福祉総務課長
	事務局	企画課企画担当係長

審議経過

案件 1：日本認知症グループホーム協会との協定の締結について

(1) 案件の説明

土地活用を検討している所有者等が高齢者福祉施設を検討候補とする際に、実際の施設運営を担う福祉事業者とのマッチングを支援することが、区内の福祉基盤強化につながる。広く全国の事業者の本区への関心を高める観点もあり、「公益財団法人 日本認知症グループホーム協会」との協定を締結したい（窓口は同協会の東京都支部）。なお、協定を締結することにより、区は、PR や区内での相談会の開催を担い、協会はオーナーからの相談に誠実に対応する責務を負うこととなる。

(2) 主な意見と質疑

区 長：マイナス面はあるのか。

説明者：日本認知症グループホーム協会には、全国の 4 分の 1 の法人が加入しているが、残りの 4 分の 3 は加入していない。ただし、そうしたところとも今後協定を結んでいけばいいと考えている。

区 長：23 区内でこうした協定を結んでいるところはあるのか。

説明者：23 区では初めてである。

区 長：他の区で協定を結んでいない理由は何かあるのか。

説明者：オーナーの資産形成を助ける形にどうしてもなってしまうということで進んでいない。ただし、豊島区の場合、資産形成であっても福祉事業者に参入していただくことは歓迎すべきことなので踏み出そうと考えている。

委 員：資産活用を検討している所有者の公募はどのように行うのか。

説明者：協定を締結したことを区のホームページ等で周知する。11 月 21 日に資産活用を検討しているオーナー向けの説明会があるので、そこまでに協定を締結したい。

(3) 結論

公営記財団法人日本認知症グループホーム協会と地域密着型サービス拠点等の整備促進に関する協定を締結する。

案件 2：(非公開)

<p>会議の結果</p>	<p>1. 日本認知症グループホーム協会との協定の締結について 2. (非公開)</p> <p style="text-align: right;">⇒決定</p>
<p>提出された資料等</p>	<p>1. 地域密着型サービス拠点等の整備推進に関する協定について 2. (非公開)</p>